

2024/5/25号

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお祈りいたします。

5月号をお届けします。

=====

開催日が迫っています！おらけん黒鳥のイベント

「サロン黒鳥 ルワンダ・マダガスカル報告会」のご案内

=====

おらけん代表の黒鳥が、オランウータン以外の大型類人猿が生息するアフリカを訪問しました。

36年ぶりに訪れたルワンダでは、ゴリラの大規模な群れを観察してきました。

インド洋に浮かぶ大きな島マダガスカルにも訪問しました。

今回の訪問地での体験を語るイベントを、大阪の天王寺にあるGallery cafe *Kirin*で行います。

●日時2024年6月4日（火）

一部「ルワンダ」15：00から16：00まで

二部「マダガスカル」18：00から19：00まで

尚、16：30から17：30までの時間、「黒鳥さんを囲んで懇親会」が催され、北京動物園とクアラルンプール動物園のパンダのお話を少し話す予定

●会場 大阪Gallery cafe *Kirin*

参加費 どちらか一部だけでも両方聞いていただいても1000円（懇親会参加費は別途お知らせ）

申し込み 後ほどお知らせ

●講師 黒鳥 英俊(認定NPO法人 ボルネオ保全トラストジャパンとNPO日本オランウータン・リサーチセンター（おらけん）)

詳しくは下記URLにアクセスしてご確認ください。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://fb.me/e/4kdrnh7az>

=====

ママライフをもっと楽しむための応援マガジン「クルール」

オランウータン研究者・久世濃子の月一回連載「コンダテ進化論」

現在第14回まで公開中

=====

●北関東地域の育児フリーマガジン「クルール」で、おらけん久世の月一連載「コンダテ進化論」がネット配信で順次公開中です。

第14回サルの研究をしていたら、娘の好き嫌いが気にならなくなった

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/25090/>

第13回「教えたがり」なヒト、「見て盗む」サル。ヒトが子どもの「教育」を始めた、やむにやまれぬ理由

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/24935/>

第12回「あんなにかわいかったのに…」思春期男子が母親に無愛想になるメカニズムとは

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/24756/>

今までの一覧はこちらからご覧いただけます。

<https://tochigi.couleur-mama.net/?>

[s=%E3%82%B3%E3%82%BD%E3%83%80%E3%83%86%E9%80%B2%E5%8C%96%E8%AB%96](https://tochigi.couleur-mama.net/?s=%E3%82%B3%E3%82%BD%E3%83%80%E3%83%86%E9%80%B2%E5%8C%96%E8%AB%96)

第11回「赤ちゃん返り」が起るのは、子育ては「親の投資」をめぐる駆け引きだから。

第10回「なぜこんなに大変なの？」産後すぐ母乳が出ない納得の理由

第9回 なぜヒトの愛は「4年」で終わるのか

第8回 子どもを「選別」するヒトのお母さん、「選別」しないサルのお母さん

第7回 なぜヒトには、動物の世界には珍しい「おばあさん」が存在しているのか

「番外編」は大型類人猿チンパンジーのホットニュース！

第6回 ヒトが今生きているのは、男性が「雄」から「お父さん」になったから。

第5回「2人目はいつ？」ヒトにとって“自然な”出産間隔とは何歳差か

第4回「こんなに小さくても、サルじゃなくてヒトなんだ」娘に初めて感じた「ヒトらしさ」

第3回 ヒトは、「食べ物を分け与えることに、喜びを感じるサル」である。

第2回 現代人は、大人になっても「離乳食」を食べている!?

第1回 赤ちゃんに「背中スイッチ」があるのは、「アフリカで肉食動物に襲われないため」

=====

中村の北海道訪問その2

釧路市動物園のご報告

=====

●おらけんの中村が2月21日から25日まで4泊5日で北海道の動物園3園を訪問してきました。

さて、前回のレポートで紹介した札幌市円山動物園を2日間訪問した後、初めての釧路市動物園に向かうことにしました。

早朝に札幌市内のホテルを出て6:48札幌発のJR特急おおぞら1号で終点の釧路に向かいましたが…北海道、広いです、半端なく広過ぎます。

動物園到着は、お昼頃になりました。

さて、中村の訪問時の2月には、釧路市動物園では、ボルネオオランウータンのメスの「りな」ちゃん(2014/1/15釧路市動物園生)とオスの「弟路郎(ティジロウ)」さん(1997/1/26生)が暮らしていました。

この弟路郎さんは、生まれは釧路市動物園ですが、2000年に移動した札幌市円山動物園で立派に育ち、今では息子もいるフランチオスです。

そして、2024年から円山動物園のオランウータン舎工事のために一時的に釧路市動物園に里帰りしていたのでした。

2月の北海道はめっちゃ寒く、2頭ともクレヨンのお絵描きをしたり、ケロリンの洗面器などたくさんグッズで遊んだりと暖かい室内で過ごしていました。

その後、弟路郎さんは、新しいオランウータン舎が完成した札幌市円山動物園に約3年ぶりに帰ることになりました。

2024年4月の釧路市動物園ニュース(外部リンク)

↓

<https://www.city.kushiro.lg.jp/zoo/zoonews/1014199/1014249.html>

そして、5月10日に無事、札幌市円山動物園に戻りました。

札幌市円山動物園：ボルネオオランウータン「弟路郎（テイジロウ）」が釧路市動物園から戻りました(外部リンク)

↓

https://www.city.sapporo.jp/zoo/03doubutsu/ruizinnenn/r6/oran_teiji.html

さて、その釧路に1泊し、翌日も釧路市動物園を訪問しました。

2月でしたが、園内にはあちこちに暖かい無料の休憩所があり、広い園内でも遭難することなく快適に2周することができました。

園内には、湿原の木道散策路などお散歩に快適なコースもあり、冬にはそりコーナーもありで四季によりいろいろ違った楽しみ方のある動物園です。

また今度は、夏の北海道に行ってみたいです。

釧路市動物園のホームページ(外部リンク) ↓

<https://www.city.kushiro.lg.jp/zoo/>

釧路市動物園のボルネオオランウータンの紹介ページ(外部リンク) ↓

<https://www.city.kushiro.lg.jp/zoo/shoukai/1001527/1001528/1001640/1001550.html>

ぜひ、りなちゃんに会いに行ってください！

=====

マレーシアが打ち出した外交政策に批判噴出

=====

●マレーシアが「オランウータン外交」の計画を発表というCNNの記事が配信されました。

中国の「パンダ外交」は誰もが知るところですが、5月8日にクアラルンプール郊外で行われた生物多様性サミットで、マレーシアのプランテーション・商品相から発表された計画の内容は、パーム油の輸出相手国にオランウータンを贈呈するというもので、保護団体から批判の声があがりました。

CNNの記事はこちらから

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.cnn.co.jp/world/35218835.html>

=====

話題の論文

「雄のスマトラオランウータンによる、生理活性をもつ植物を用いた顔面創傷の積極的な自己治療」

=====

スマトラ島の野生オランウータンのオスが、顔にケガを負った際に植物の葉を噛みつぶし、傷口に塗り込んだ行動が、国際的な学術雑誌Scientific Report誌で5月2日に報告されました。

Laumer I. B. et al. (2024) Active self-treatment of a facial wound with a biologically active plant by a male Sumatran orangutan. Scientific Reports volume 14, Article number: 8932

URL :

<https://www.nature.com/articles/s41598-024-58988-7>

※オープンアクセスなので、無料で誰でも論文のPDFをダウンロードできます。

多くの日本のメディアでも紹介され、話題になっています。

例えば、[テレビ朝日] オランウータンが自ら薬草で治療か 繰り返し傷口に塗る様子も
インドネシアで初観察

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a3d13fdd72fae2e0f9ef1a77eda0d1ae64a8284e>

使われたツヅラフジ科の植物は鎮痛、抗菌、抗炎症作用があり、インドネシアでは伝統薬として使われているそうです。これまでもヒト以外の霊長類が薬効成分のある植物を飲み込む行動があることは知られていましたが、今回は傷口に塗るという新しい事例です。「治療」のおかげかどうかわかりませんが、おそらくオスどうしの戦いで負ったのであろう痛々しい傷が、1週間ほど後にはかなり綺麗に治っているのは驚きです！

実は私たちが20年間研究を続けてきたダナムバレイからも、大きなケガを負ったコドモのオランウータンが普段は食べないショウガ（伝統薬としても使われる）を食べていた観察事例を報告しています。この論文も上記のScientific Report誌の論文の中で引用されていました。こうした観察例が積み重なることで、オランウータンの生態についてさらなる解明へつながって欲しいと思います！

Kanamori T, Kuze N, Bernard H, Malim T, Kohshima S.(2012) Fatality of a wild Bornean orangutan (*Pongo pygmaeus morio*): behavior and death of a wounded juvenile in Danum Valley, North Borneo. *Primates* 53(3):221-226.

<https://link.springer.com/article/10.1007/s10329-012-0297-3>

=====

YouTube【公式】おらけんチャンネルのご案内

=====

●オランウータンや彼らの生息地、おらけんの活動やイベントなどを動画にして公開しています。

例えば、研究者の調査地であるマレーシア・ダナムバレイ保護区で撮りためた動画のシリーズ、

現地スタッフが訪問したスマトラ島のタパヌリオランウータンやスマトラオランウータンの生息地の動画、オンラインイベントのバーチャル動物園などを公開しています。

●ダナムバレイ保護区で撮りためた動画第4弾「オランウータンの巣作り」を公開しています。

●2022年開催の「第5回おらけんバーチャル動物園」ー日本オランウータン巡りー
おうちからよこはま動物園ズーラシアの仲間に会いにいこう！を公開しています。

動画はYouTube【公式】おらけんチャンネルへ

(外部サイトに移動します)

↓

<https://youtu.be/AGWYh3qVS2g>

今後もオランウータンやおらけんを知っていただくため、様々な動画の公開を予定しています。

ぜひチャンネル登録をしてください！

=====

多摩動物公園の売店で販売中！

オランウータンのイラストが素敵なTシャツ

=====

京都アパレルメーカーJAMMINとおらけんのコラボ企画、オリジナルデザインのオランウータングッズ「FORESTWISE」のTシャツを、東京都日野市にある多摩動物公園の売店で販売していただいています。

●FORESTWISEについて

熱帯の激しい雨の中、オランウータンは木の葉の雨傘をさしてしのぎます。

これも彼らが厳しい環境を生き延びた知恵のひとつです。
FORESTWISE（森を生き抜く知恵）という言葉には、
厳しい環境を生き抜くオランウータンへの畏敬の念をこめました。

デザインにこめたメッセージはこちらから
↓

<https://jammin.co.jp/2021/12/09/this-week-design-oraken/>

=====

支援して下さる賛助会員を募集しております

=====

昨年、法人としては初めて、小川珈琲株式会社が当団体の賛助会員になってくださいました！

おらけんと小川珈琲は、同社がスマトラ島のコーヒー豆生産農家とオランウータン保全プロジェクトを支援する「オランウータンコーヒー」プロジェクトに取り組んでいることを通じて知り合うことができました。

美味しいコーヒーを提供することでオランウータンの森を守りたい、という小川珈琲の理念に深く共感したおらけんは、毎年8月をオランウータン月間と定めて様々なイベントを共に開催してきました。

（以下、外部サイトへジャンプします）

オランウータン月間イベント

<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/2045/>

オランウータンの森 絵画コンクール

<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/2157/>

オランウータンコーヒー

<https://oc-shop.co.jp/collections/orang-utan>

小川珈琲とおらけんはこれからもオランウータンのために活動を進めてまいります。

●日本オランウータンリサーチセンター（おらけん）の理念に賛同し、活動を支援して下さる賛助会員を募集しております。

=====

継続して活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によって支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用させていただいております。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援して下さる会員様を募集しています。

<https://congrant.com/project/orangutan/5575>

●ご注意ください！賛助会員は2024年1月より、都度決済から継続決済（年に1回の自動引き落とし）に変更になります。

<https://congrant.com/project/orangutan/5575/form/step1>

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまがご支援いただけるお好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2057

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集しています。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2058

=====

【編集後記】

木陰を選んで歩く季節になりました。

この時期、一年を振り返り、新たな活動に向けて総会を開きます。

先日、おらけんの総会が無事に終わりましたことをご報告いたします。

まもなく活動報告書をお届けいたします。

皆さまからのご支援に心より感謝いたします。

今年度も、よろしくお願い申し上げます！（那須）

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中！

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。

{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日